

家庭学習の手引き（低学年保護者用）

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身に付けるために行います。また、自ら学ぶ習慣を身に付けさせるためにとっても大切なものです。

学習のめやす

15分～30分

家庭での援助

◎ 規則正しい生活から学力アップにつなげましょう。

- 1 早寝早起きし、必ず朝ご飯をバランスよく食べる。
- 2 朝の排便の習慣を身に付ける。
- 3 自分で時間割や学習用具をそろえる。

（低学年のうちには保護者が必ず確認する。）

◎ 自ら学ぶための環境をつくりましょう。

- 1 学習する時間を相談して決める。
（テレビを見る時間やゲームを行う時間を決めましょう。〈1日2時間以内〉）
- 2 子どもが勉強するときには、勉強する場の整理整とんに気を付けさせる。
- 3 まずは、毎日宿題に取り組むことを続けさせる。
- 4 できるだけ子どもが学習したことに目を通す。
- 5 子どもがやり遂げられるように声をかけ、できた時はほめる。

◎ 生活経験を豊かにしましょう。

生活経験を豊かにするために、手伝いをする。

家庭学習の手引き（中学年保護者用）

中学年では，まだ家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こしたり，宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。徐々に自分でできるようにしていくことが大切です。

学習のめやす

30分～40分

家庭での援助

◎ 規則正しい生活から学力アップにつなげましょう。

- 1 早寝早起し，必ず朝ご飯をバランスよく食べる。
- 2 朝の排便の習慣を身に付ける。
- 3 自分で時間割や学習用具をそろえる。

（中学年でも保護者が確認することが大切）

◎ 自ら学ぶための環境をつくりましょう。

- 1 学習する時間を相談して決める。
（テレビを見る時間やゲームを行う時間を決めましょう。（1日2時間以内））
- 2 子どもが勉強するときには，勉強する場の整理整頓に気を付けさせる。
- 3 自分で今日の宿題を確認させ，必ずやりきらせる。
- 4 宿題以外に自学自習に取り組めるよう励ます。
- 5 できるだけ子どもが学習したことに目を通す。
- 6 子どもがやり遂げられるように声をかけ，できたときには大いにほめてあげる。

◎ 生活経験を豊かにしましょう。

生活経験を豊かにし，働くことの大切さを体験させるためにも，手伝いをする。

家庭学習の手引き（高学年保護者用）

自学自習の習慣を身に付けることが大切です。

そのためにも、生活のリズムを整えるために、もう一度生活習慣を見直し、計画的に学習を進めることが重要です。自ら学ぶことのおもしろさや楽しさを経験することで、ものの見方や考え方を身に付けることができます。

学習のめやす

50分～60分

家庭での援助

◎ 規則正しい生活から学力アップにつなげましょう。

- 1 早寝早起きし、必ず朝ご飯をバランスよく食べる。
- 2 朝の排便の習慣を身に付ける。
- 3 自分で時間割や学習用具をそろえる。

◎ 自ら学ぶための環境をつくりましょう。

- 1 学習する時間を相談して決める。
（テレビを見る時間やゲームを行う時間を決めましょう。〈1日2時間以内〉）
- 2 子どもが勉強するときには、勉強する場の整理整とんに気を付けさせる。
（テレビなどの音が聞こえないように協力する）
- 3 自分で今日の宿題を確認させ、必ずやりきらせる。
- 4 「やればできる」という気持ちを持たせ、子どもの自尊感情を育てるよ
うにほめたり励ましたりする。
- 5 自学自習ができるように励ます。

◎ 生活経験を豊かにしましょう。

生活経験を豊かにし、自分の将来に関心を持つことができるように、進んで手伝いをする。